

呼吸器画像が読めるようになる会(KGY) 第13回教育セミナー
～胸部X線写真, HRCT読影の基礎から展開へ～



A) 会場講義・会期：2024年8月17日(土)9:55～17:20

- ・会場：家の会会館7Fコンベンションホール 東京都新宿区市谷船河原町11番地
- ・定員：40名(予定) ※(A)にご参加頂いた先生方は、(B)も聴講頂けます。

B) Web配信講義

- ・配信期間：2024年9月1日(日)～9月17日(火)
- ※(B)は(A)を編集した動画講義のストリーミング配信です。
- ・定員：210名(予定)

受講料：15,000円(税込, (A)(B)ともに同じ, (A)(B)のいずれかをご選択ください。含：講義用テキスト [モノクロ版])

対象医：若手医師(研修医を含む), 他 診療科/呼吸器内科, 総合診療科, 放射線科, 内科, 他。

主 催：呼吸器画像が読めるようになる会(KGY) URL:<http://kokyuukigazou.kenkyuukai.jp>

プログラム：

Part.1 「胸部単純X線読影の基本」

1 「若手医師のための胸部単純X線の基本的読影術」

演者：芦澤和人 先生(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科臨床腫瘍学教授)

2 「症例から学ぶ胸部単純X線」

演者：氏田万寿夫 先生(立川メディカルセンター立川総合病院放射線科主任医長)

3 「無気肺の成り立ちと読影～単純X線とCTを対比させながら」

演者：楠本昌彦 先生(国立がん研究センター中央病院副院長・放射線診断科科長)

Part.2 「HRCTの読影の基礎と実践」

1 「小葉を基礎とした読影法の原理, 各パターンの典型例」

演者：徳田 均 先生(JCHO東京山手メディカルセンター呼吸器内科)

2 「肺結節性病変～形態・既存構造との関係・時間経過から診断する」

演者：負門克典 先生(虎の門病院放射線診断科医長)

Part.3 「呼吸器画像の読影力向上を目指して」

1 「その陰影本当に肺炎? ～コンソリデーション鑑別診断」

演者：室田真希子 先生(香川大学医学部放射線医学講座講師)

2 「鑑別疾患を一歩進めるCTサイン, CT所見」

演者：栗原泰之 先生(聖路加国際病院放射線科部長)

3 「外来でのびまん性肺疾患とCT読影」

演者：立石知也 先生(東京医科歯科大学呼吸・睡眠制御学講座准教授)

参加申込要領：※本会サイト(URL:<http://kokyuukigazou.kenkyuukai.jp>) もご覧頂ければ幸甚に存じます。

①受講をご希望の方は, 下記(1)～(4)をご明記の上, E-mail:kokyuukigazougayomerukai@medical-ap.jp へご連絡ください。

②受講希望のご連絡を頂き次第, 本会事務局より, 受講料の振込み口座などを記した「ご案内状」を, 下記(4)のE-mail宛にお送り致します。

③正式なお申込みは, ②「ご案内状」をご確認頂き, 受講料の入金をご確認させて頂きました後です。その後, 受講票などをお送り致します。

□「呼吸器画像が読めるようになる会(KGY) 第13回教育セミナー」(A:2024/8/17・B:2024/9/1～9/17)の参加を希望いたします。※ご希望頂く講義形式を必ずお教え下さい。A)会場講義 B)Web配信講義

(1)参加者氏名/フリガナ, (2)所属施設・所属科(ならびに, 初期研修医・後期研修医・専門医・その他, …), (3)郵便番号・ご住所・お電話番号 ※注1)「受講票」「領収証」並びに「講義用テキスト」のご送付先となります。※注2)特に, 「講義用テキスト」ご郵送の折, お電話番号が必要となります。

(4)連絡先E-mail

お問合せ：呼吸器画像が読めるようになる会 事務局：土田謙二

E-mail:kokyuukigazougayomerukai@medical-ap.jp

TEL:047-360-0802, 080-1156-6062